

Excelファイル比較プログラム KDexcel_differ

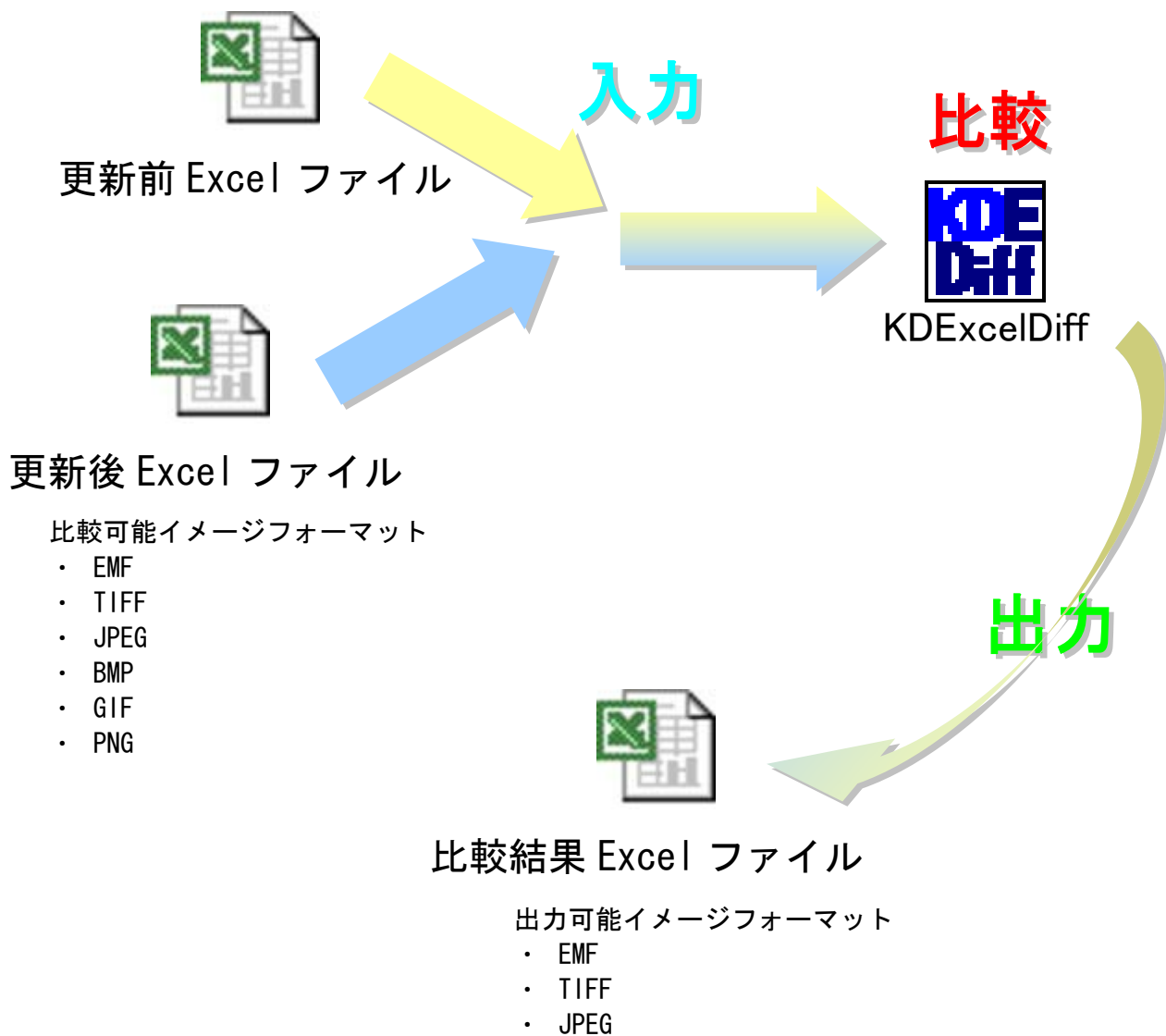


Kernel Computer System
カーネルコンピュータシステム株式会社

本社：パッケージ販売部
〒221-0056
横浜市神奈川区金港町 6-3 横浜金港町ビル
TEL：045-442-0500 FAX：045-442-0501
URL：<http://www.kernelcomputer.co.jp>

【プログラムについて】

更新前後の2つのEXCELファイルと比較し、その違いを新規EXCELファイルに出力します。
セルに入力された値やグラフ、図形、ハイパーリンクなどのエクセル基本機能の比較に対応しています。
EXCELファイルに挿入された図の比較では、JPEGファイル、WMFファイル、EMFファイル、TIFFファイル、GIFファイル、PNGファイル、BMPファイルの各データに対応しています。



基本操作について

- ・ ダイアログ及びコマンドラインからの実行が可能です。
- ・ コマンドラインからの実行では、複数の比較を一括で行うことが可能です。

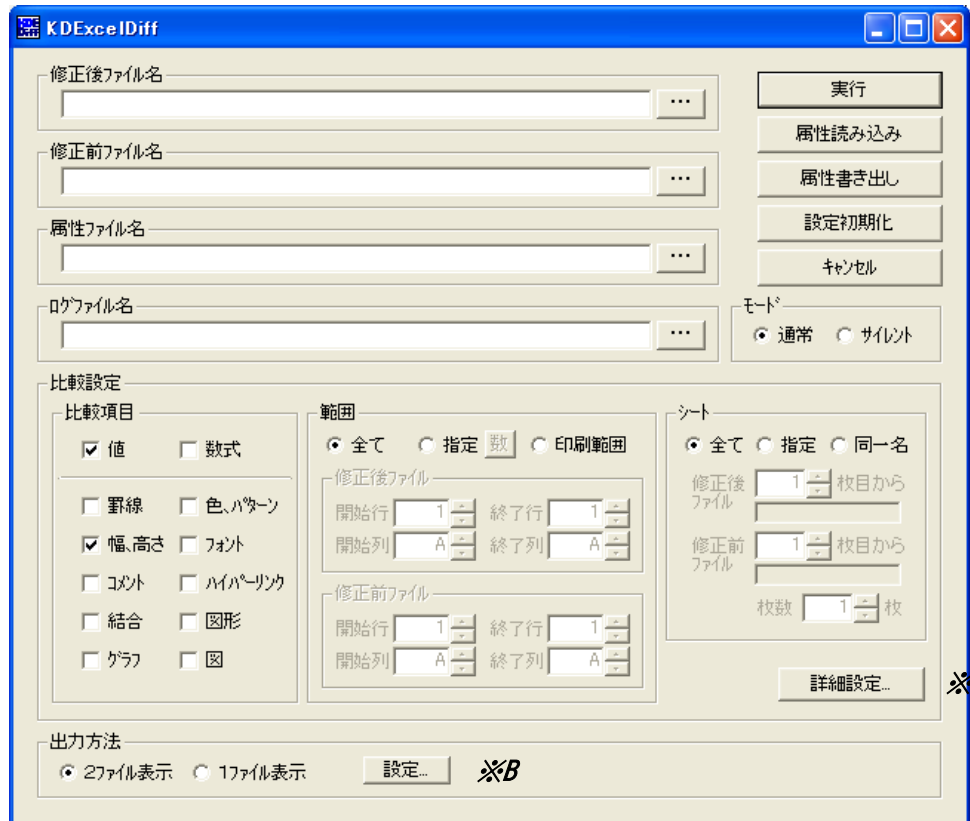
設定ダイアログ

KDexcel_differ の各パラメータ (機能) 設定は、1 つのメインダイアログと 2 つのサブダイアログより行います。

1. メインダイアログ

このダイアログでは以下の設定が可能です。

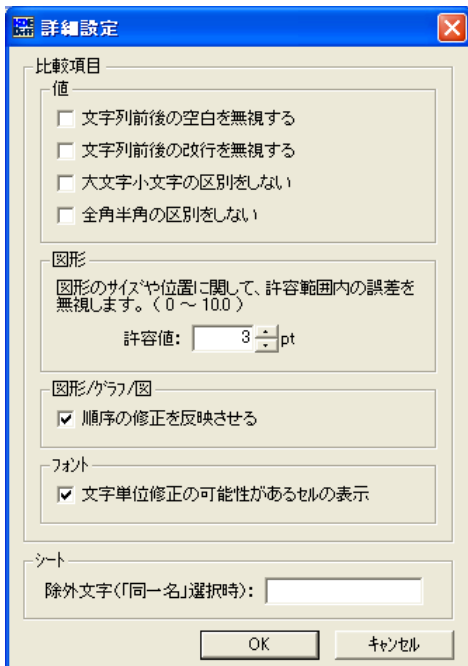
- ・ 修正後ファイル
- ・ 修正前ファイル
- ・ 属性ファイル
- ・ ログファイル
- ・ 比較項目
- ・ (比較) 範囲
- ・ (比較) シート
- ・ 出力方法
- ・ (実行) モード



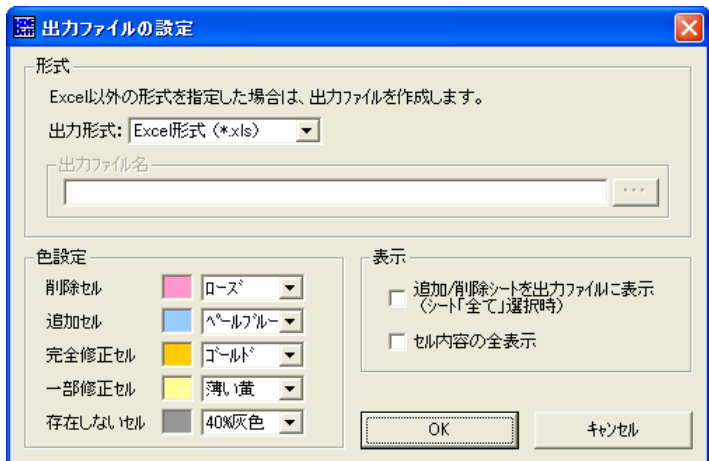
2. サブダイアログ

この 2 つのダイアログで、より詳細な設定が可能です。

※A 比較時の詳細設定



※B 出力ファイルについての設定



機能一覧

比較時、以下の設定が可能です。

<ファイルの指定>

◎ 修正後ファイル

比較に使用する修正後のファイルを指定します。

◎ 修正前ファイル

比較に使用する修正前のファイルを指定します。

◎ 属性ファイル

オプションの項目の設定内容を記述したファイルを指定します。

複数のオプションの設定を予め記述しておくことにより、再設定の時間ロスを緩和することができます。

◎ ログファイル

ログ情報を出力するファイルを指定します。

<比較設定>

◎ 比較項目

・値の比較

セルに入力された値の比較を行います。

表示形式の比較には対応していません。実際に入力されたオリジナルデータの比較を行います。

・数式の比較

セルに入力された数式の比較を行います。

・色、パターンの比較

セルに設定された色やパターンの比較を行います。

・フォントの比較

セルに入力された値のフォントを比較します。

・コメントの比較

セルに設定されたコメントの内容を比較します。

・ハイパーリンクの比較

セルに設定されたハイパーリンクの比較を行います。

・結合の比較

セル同士の結合状態を比較します。

・図形の比較

Excel ファイルに挿入された、オートシェイプ、テキストボックス、ワードアートの比較を行います。

オートシェイプやテキストボックスでは、入力された文字の比較も可能です。

・グラフの比較

Excel ファイルに挿入されたグラフまたは、グラフシートの比較を行います。

・図の比較

ファイルから挿入された図を比較します。

JPEG ファイル、WMF ファイル、EMF ファイル、TIFF ファイル、GIF ファイル、

PNG ファイル、BMP ファイルの比較に対応しています。

◎ 範囲

・ 全て

加工されている範囲全てを比較します。

比較範囲は、A1 からデータが入力されている最終セルまでを比較対象とします。

・ 指定

修正後ファイル、修正前ファイルそれぞれに開始行、開始列、終了行、終了列を指定しその範囲内同士を比較します。

・ 印刷範囲

印刷範囲に指定されている範囲同士を比較します。

◎ シート

・ 全て

修正後ファイル、修正前ファイルに含まれる全てのシートを比較します。

・ 指定

修正後ファイル、修正前ファイルそれぞれに指定されたシート同士を比較します。

・ 同一名

修正後ファイル、修正前ファイルに含まれる同一名のシートを比較します。

◎ 詳細設定

比較項目やシートの詳細設定を行います。

<詳細設定>

・ 比較項目

「値」

文字列前後のスペースや改行、大文字小文字、全角半角、などの違いを比較時に考慮するかどうかについて、指定が可能です。

「図形」のみ

図形の誤差値を指定します。0.0~10.0pt の誤差の指定が可能です。

誤差範囲内に同じ図形が存在する場合、比較結果は一致したと表示します。

「図形/グラフ/図」

順序の修正について、無視して比較することも可能です。

「フォント」

セル内で文字ごとにフォントが異なる場合、そのセルを表示します。

・ シート

「除外文字」

同一名シート比較時に、除外文字を指定可能です。

指定された文字は、同一名シートを検索する際に考慮されなくなります。

<出力方法の指定>

◎ 2ファイル表示

修正後ファイル、修正前ファイルそれぞれに対応した2つのファイルに出力します。

◎ 1ファイル表示

比較結果を1つのファイルにまとめて出力します。

◎ 設定

出力ファイルの形式の選択や Excel ファイル以外の形式へ出力するための設定を行います。

<出力ファイルの設定>

・出力形式

Excel ファイル、TIFF ファイル、JPEG ファイル、EMF ファイルの中から出力するフォーマット形式を選択します。

※Excel ファイルは選択された出力フォーマットに関係なく必ず出力されます。

・出力ファイル名

TIFF ファイル、JPEG ファイル、EMF ファイルの出力名を指定します。

出力ファイル名を指定しない場合は、カレントフォルダへ以下の形で出力されます。

更新前ファイル名.TIF 更新後ファイル名.TIF

・セル内容の全表示

セル内容の全表示にチェックを入れた場合、セルの幅、高さを自動的に調節しセル全体が見えるようになります。

・追加/削除シートを出力ファイルに表示

異なるシート数のファイルを比較したとき余ったシートを出力ファイルに追加シートを青、削除シートを赤で表示します。

※「シートの指定」で「全て」が選択されているときのみ有効になります。

・各セルの色設定

修正箇所を表示するための色を選択できます。

<モード>

◎ 通常

実行中に Excel ファイルを表示します。

◎ サイレント

実行中に Excel ファイルを表示しません。

比較項目別比較サンプル図

出力ファイルは、比較結果を表示した EXCEL 形式のファイルです。
結果の表示には「2 ファイル表示」「1 ファイル表示」の 2 つの方法がありどちらかを選択できます。
初期設定は、「2 ファイル表示」となっています。

<出力ファイルサンプル>

	A	B	C	D
1	aa11	bb11	cc11	dd11
2	aa22	bb22	cc22	dd22
3	aa33	bb33	cc33	dd33
4	aa44	bb44	cc44	dd44
5	aa55	bb55	cc55	dd55

[修正前ファイル.xls]

	A	B	C	D	E
1	aa11	bb11	cc11	ee11	dd11
2	aa33	bb33	cc33	ee33	dd33
3	aa44	zzzz	cc44	ee44	dd44
4	aa55	bb55	cc55	ee55	dd55
5	aa66	bb66	cc66	ee66	dd66

[修正後ファイル.xls]

上の 2 つのファイルを比較したときの出力ファイルサンプルです。

◆ 2 ファイル表示選択時

	A	B	C	D	E
1		(A) A	(B) B ¥¥	(C) C	(D) E
2	(1) 1	aa11	bb11	cc11	dd11
3	(2) #	aa22	bb22	cc22	dd22
4	(3) 2	aa33	bb33	cc33	dd33
5	(4) 3 ¥¥	aa44	bb44	cc44	dd44
6	(5) 4	aa55	bb55	cc55	dd55

[出力ファイル 1.xls]

	A	B	C	D	E	F
1		A (A)	B (B) ¥¥	C (C)	# (D)	D (E)
2	1 (1)	aa11	bb11	cc11	ee11	dd11
3	3 (2)	aa33	bb33	cc33	ee33	dd33
4	4 (3) ¥¥	aa44	zzzz	cc44	ee44	dd44
5	5 (4)	aa55	bb55	cc55	ee55	dd55
6	# (5)	aa66	bb66	cc66	ee66	dd66

[出力ファイル 2.xls]

- ・ 出力ファイル 1.xls : 修正前ファイルの相違箇所を表示したファイルです。
- ・ 出力ファイル 2.xls : 修正後ファイルの相違箇所を表示したファイルです。
- ・ 1 行目 : 比較ファイルでの列数を表示しています。(修正前) (修正後)存在しない列は (#) で表しています。列内に、選択した比較項目の修正があれば、識別子「¥¥」を表示します。
- ・ 1 列目 : 比較ファイルでの行数を表示しています。(修正前) (修正後)存在しない行は (#) で表しています。行内に、選択した比較項目の修正があれば、識別子「¥¥」を表示します。
- ・ 赤色セル () : 削除されたセルです。
- ・ 青色セル () : 追加されたセルです。
- ・ 橙色セル () : 内容が完全に修正されたセルです。
- ・ 黄色セル () : 内容が一部修正されたセルです。

※各セルの色の変更も可能です。

◆ 1 ファイル出力選択時

	A	B	C	D	E	F
1		(A) (A)	(B) (B) ¥¥	(C) (C)	(#) (D)	(D) (E)
2	(1) (1)	aa11	bb11	cc11	ee11	dd11
3	(2) (#)	aa22	bb22	cc22		dd22
4	(3) (2)	aa33	bb33	cc33	ee33	dd33
5	(4) (3) ¥¥	aa44	bb44 → zzzz	cc44	ee44	dd44
6	(5) (4)	aa55	bb55	cc55	ee55	dd55
7	(#) (5)	aa66	bb66	cc66	ee66	dd66

[出力ファイル. xls]

- ・ 出力ファイル. xls : 修正前後のファイルを1つにまとめ、相違箇所を表示したファイルです。
 - ・ 1 行目 : 比較ファイルでの列数を表示しています。(修正前) (修正後)
存在しない列は(#)で表しています。列内に、選択した比較項目の修正があれば、識別子「¥¥」を表示します。
 - ・ 1 列目 : 比較ファイルでの行数を表示しています。(修正前) (修正後)
存在しない行は(#)で表しています。行内に、選択した比較項目の修正があれば、識別子「¥¥」を表示します。
 - ・ 赤色セル() : 削除されたセルです。
 - ・ 青色セル() : 追加されたセルです。
 - ・ 橙色セル() : 内容が完全に修正されたセルです。
 - ・ 黄色セル() : 内容が一部修正されたセルです。
 - ・ 灰色セル() : 存在しないセルです。
- ※各セルの色の変更も可能です。

<比較項目「数式」を選択した場合>

数式の出力は「”」(ダブルクォーテーション)で括られます。

数式のみ選択した場合 ----- “数式”

値と数式、両方を選択した場合 ---- 値“数式”
となります。

値と数式両方を選択した場合の結果表示は、

値同じ、数式違う → 黄色セル(一部修正セル)

値違う、数式同じ → 黄色セル(一部修正セル)

値違う、数式違う → 橙色セル(完全修正セル)

で表示されます。

(例) 次の2つのファイルと比較したとき

両ファイルとも、セルC2が数式(=A2+B2)、セルC3が数式(=A3+B3)です。

<修正前ファイル>

	A	B	C
1	aaa	bbb	合計
2		1	4
3		2	5



<修正後ファイル>

	A	B	C
1	aaa	bbb	合計
2		1	4
3		2	6

◆ 2ファイル表示選択時

・数式のみ指定した場合の出力結果

	A	B	C	D
1		(A) A	(B) B ¥¥	(C) C
2	(1) 1	aaa	bbb	合計
3	(2) 2	1	4	"=A2+B2"
4	(3) 3 ¥¥	2	5	"=A3+B3"

	A	B	C	D
1		A (A)	B (B) ¥¥	C (C)
2	1 (1)	aaa	bbb	合計
3	2 (2)	1	4	"=A2+B2"
4	3 (3) ¥¥	2	6	"=A3+B3"

・値と数式、両方指定した場合の出力結果

	A	B	C	D
1		(A) A	(B) B ¥¥	(C) C ¥¥
2	(1) 1	aaa	bbb	合計
3	(2) 2	1	4	5"=A2+B2"
4	(3) 3 ¥¥	2	5	7"=A3+B3"

	A	B	C	D
1		A (A)	B (B) ¥¥	C (C) ¥¥
2	1 (1)	aaa	bbb	合計
3	2 (2)	1	4	5"=A2+B2"
4	3 (3) ¥¥	2	6	8"=A3+B3"

◆ 1ファイル表示選択時

・数式のみ指定した場合の出力結果

	A	C	D
1		(B) (B) ¥¥	(C) (C)
2	(1) (1)	bbb	合計
3	(2) (2)	4	"=A2+B2"
4	(3) (3) ¥¥	5 → 6	"=A3+B3"

・値と数式、両方指定した場合の出力結果

	A	B	C	D
1		(A) (A)	(B) (B) ¥¥	(C) (C) ¥¥
2	(1) (1)	aaa	bbb	合計
3	(2) (2)	1	4	5"=A2+B2"
4	(3) (3) ¥¥	2	5 → 6	7"=A3+B3" → 8"=A3+B3"

<比較項目「罫線」を選択した場合>

罫線を、線種、色、太さで比較し、異なるときには、その罫線を赤色で表示します。

(例) 次の2つのファイルと比較したとき
<修正前ファイル>

	A	B	C
1	10	1280	3276800
2	20	2560	3279360



<修正後ファイル>

	A	B	C
1	10	1280	3276800
2	20	2560	3279360

◆ 2ファイル表示選択時

・値と罫線を指定した場合の出力結果

	A	B	C	D
1		(A) A	(B) B ¥¥	(C) C ¥¥
2	(1) 1 ¥¥	10	1280	3276800
3	(2) 2 ¥¥	20	2560	3279360

	A	B	C	D
1		A (A)	B (B) ¥¥	C (C) ¥¥
2	1 (1) ¥¥	10	1280	3276800
3	2 (2) ¥¥	20	2560	3279360

◆ 1ファイル表示選択時

・値と罫線を指定した場合の出力結果

	A	B	C	D
1		(A) (A)	(B) (B) ¥¥	(C) (C) ¥¥
2	(1) (1) ¥¥	10	1280	3276800
3	(2) (2) ¥¥	20	2560	3279360

<比較項目「色、パターン」を選択した場合>

セルの色、パターンを比較し、異なるときには、そのセルのパターンを 12.5%灰色 (■) で表示します。

(例) 次の2つのファイルと比較したとき
<修正前ファイル>

	A	B	C
1	10	1280	3276800
2	20	2560	3279360



<修正後ファイル>

	A	B	C
1	10	1280	3276800
2	20	2560	3279360

◆ 2ファイル表示選択時

・値と色、パターンを指定した場合の出力結果

	A	B	C	D
1		(A) A ¥¥	(B) B	(C) C ¥¥
2	(1) 1 ¥¥	10	1280	3276800
3	(2) 2 ¥¥	20	2560	3279360

	A	B	C	D
1		A (A) ¥¥	B (B)	C (C) ¥¥
2	1 (1) ¥¥	10	1280	3276800
3	2 (2) ¥¥	20	2560	3279360

◆ 1ファイル表示選択時

・値と色、パターンを指定した場合の出力結果

	A	B	C	D
1		(A) (A) ¥¥	(B) (B)	(C) (C) ¥¥
2	(1) (1) ¥¥	10	1280	3276800
3	(2) (2) ¥¥	20	2560	3279360

<比較項目「幅、高さ」を選択した場合>

セルの幅が異なる場合は、列表示を赤色フォントで表示します。
セルの高さが異なる場合は、行表示を赤色フォントで表示します。

(例) 次の2つのファイルを比較した場合
<修正前ファイル>

	A	B	C
1	aa11	bb11	cc11
2	aa22	bb22	cc22
3	aa33	bb33	cc33
4	aa44	bb44	cc44



<修正後ファイル>

	A	B	C
1	aa11	bb11	cc11
2	aa22	bb22	cc22
3	aa33	bb33	cc33
4	aa44	bb44	cc44

◆ 2ファイル表示選択時

・値と幅、高さを指定した場合の出力結果 (A列の列幅、3行目の行幅を変更時)

	A	B	C	D
1		(A) A ¥¥	(B) B	(C) C
2	(1) 1	aa11	bb11	cc11
3	(2) 2	aa22	bb22	cc22
4	(3) 3 ¥¥	aa33	bb33	cc33
5	(4) 4	aa44	bb44	cc44

	A	B	C	D
1		A (A) ¥¥	B (B)	C (C)
2	1 (1)	aa11	bb11	cc11
3	2 (2)	aa22	bb22	cc22
4	3 (3) ¥¥	aa33	bb33	cc33
5	4 (4)	aa44	bb44	cc44

◆ 1ファイル表示選択時

・値と幅、高さを指定した場合の出力結果 (A列の列幅、3行目の行幅を変更時)

	A	B	C	D
1		(A) (A) ¥¥	(B) (B)	(C) (C)
2	(1) (1)	aa11	bb11	cc11
3	(2) (2)	aa22	bb22	cc22
4	(3) (3) ¥¥	aa33	bb33	cc33
5	(4) (4)	aa44	bb44	cc44

<比較項目「フォント」を選択した場合>

フォントの種類、サイズ、スタイル、色、文字飾り(取り消し線、上付き、下付き)、下線を比較し、異なるときにはそのセルの文字列をピンク色で表示します。

(例) 次の2つのファイルを比較した場合

1行目のフォントは、左「MS Pゴシック」、右「MS P明朝」です。

<修正前ファイル>

	A	B	C
1	10	1280	3276800
2	20	2560	3279360



<修正後ファイル>

	A	B	C
1	10	1280	3276800
2	20	2560	3279360

◆ 2ファイル表示選択時

・値とフォントを指定した場合の出力結果

	A	B	C	D
1		(A) A	(B) B ¥¥	(C) C ¥¥
2	(1) 1	10	1280	3276800
3	(2) 2 ¥¥	20	2560	3279360

	A	B	C	D
1		A (A)	B (B) ¥¥	C (C) ¥¥
2	1 (1)	10	1280	3276800
3	2 (2) ¥¥	20	2560	3279360

◆ 1ファイル表示選択時

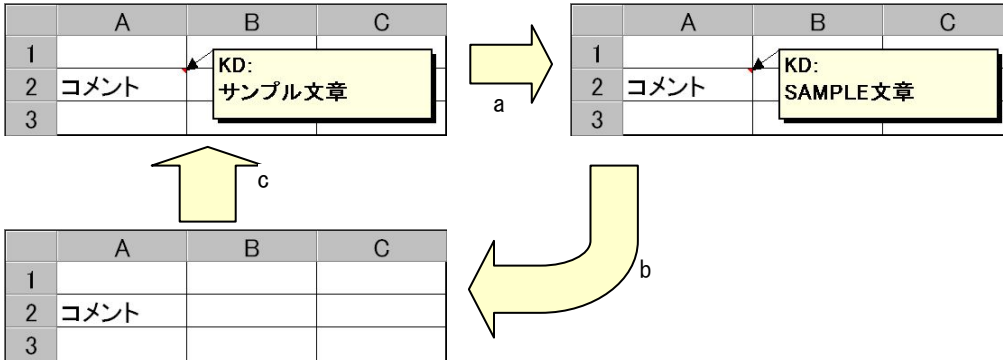
・値とフォントを指定した場合の出力結果

	A	B	C	D
1		(A) (A)	(B) (B) ¥¥	(C) (C) ¥¥
2	(1) (1)	10	1280	3276800
3	(2) (2) ¥¥	20	2560	3279360

<比較項目「コメント」を選択した場合>

セルに付けられたコメントを比較します。コメントが追加されている場合は、青枠のコメントで表示します。削除されている場合は、赤枠のコメントで表示します。
内容が変更されている場合は、変更箇所を表示したコメントを表示します。

(例) 次の3つのファイルをそれぞれ比較した場合



◆ 2ファイル表示選択時

・矢印 a : 値とコメントを指定した場合の出力結果 (コメント内テキストの変更)

	A	B	C	D
1		(A) A ¥¥	(B) B	(C) C
2	(1) 1		KD: サンプル文章	
3	(2) 2 ¥¥	コメント		
4	(3) 3			

	A	B	C	D
1		A (A) ¥¥	B (B)	C (C)
2	1 (1)		KD: SAMPLE文章	
3	2 (2) ¥¥	コメント		
4	3 (3)			

・矢印 b : 値とコメントを指定した場合の出力結果 (コメントの削除)

	A	B	C	D
1		(A) A ¥¥	(B) B	(C) C
2	(1) 1		KD: SAMPLE文章	
3	(2) 2 ¥¥	コメント		
4	(3) 3			

	A	B	C	D
1		A (A) ¥¥	B (B)	C (C)
2	1 (1)			
3	2 (2) ¥¥	コメント		
4	3 (3)			

・矢印 c : 値とコメントを指定した場合の出力結果 (コメントの追加)

	A	B	C	D
1		(A) A ¥¥	(B) B	(C) C
2	(1) 1			
3	(2) 2 ¥¥	コメント		
4	(3) 3			

	A	B	C	D
1		A (A) ¥¥	B (B)	C (C)
2	1 (1)		KD: サンプル文章	
3	2 (2) ¥¥	コメント		
4	3 (3)			

◆ 1 ファイル表示選択時

・矢印 a : 値とコメントを指定した場合の出力結果 (コメント内テキストの変更)

	A	B	C	D
1		(A) (A) ¥¥	(B) (B)	(C) (C)
2	(1) (1)			
3	(2) (2) ¥¥	コメント		
4	(3) (3)			
5				
6				

KD:
 サンプル文章
 ↓
 KD:
 SAMPLE文章

・矢印 b : 値とコメントを指定した場合の出力結果 (コメントの削除)

	A	B	C	D
1		(A) (A) ¥¥	(B) (B)	(C) (C)
2	(1) (1)			
3	(2) (2) ¥¥	コメント		
4	(3) (3)			

KD:
 SAMPLE文章

・矢印 c : 値とコメントを指定した場合の出力結果 (コメントの追加)

	A	B	C	D
1		(A) (A) ¥¥	(B) (B)	(C) (C)
2	(1) (1)			
3	(2) (2) ¥¥	コメント		
4	(3) (3)			

KD:
 サンプル文章

<比較項目「ハイパーリンク」を選択した場合>

セルに挿入されたハイパーリンクのアドレスを比較します。
 アドレスが変更されていた場合、ハイパーリンクが追加、削除されていた場合、セルの文字列をピンク色で表示します。

(例) 次の2つのファイルと比較した場合
 <修正前ファイル>

	A	B	C
1	aaaa	bbbb	cccc
2	dddd	eeee	ffff



<修正後ファイル>

	A	B	C
1	aaaa	bbbb	cccc
2	dddd	eeee	ffff

[値] : [リンク先]

aaaa : B1

bbbb : <http://www.kernelcomputer.co.jp/>

dddd : A1

[値] : [リンク先]

aaaa : C1

bbbb : <http://www.kernelcomputer.co.jp/>

◆ 2ファイル表示指定時

・値とハイパーリンクを指定したときの出力結果

	A	B	C	D
1		(A) A ¥¥	(B) B	(C) C
2	(1) 1 ¥¥	aaaa	bbbb	cccc
3	(2) 2 ¥¥	dddd	eeee	ffff

	A	B	C	D
1		A (A) ¥¥	B (B)	C (C)
2	1 (1) ¥¥	aaaa	bbbb	cccc
3	2 (2) ¥¥	dddd	eeee	ffff

◆ 1ファイル表示指定時

・値とハイパーリンクを指定したときの出力結果

	A	B	C	D
1		(A) (A) ¥¥	(B) (B)	(C) (C)
2	(1) (1) ¥¥	aaaa	bbbb	cccc
3	(2) (2) ¥¥	dddd	eeee	ffff

<比較項目「結合」を選択した場合>

結合されたセルを比較します。
 セルの結合によって1つにまとまったセルを薄い緑色、セルの結合解除によって分離したセルを薄い紫色で表示します。また、どちらも判断できないものは灰色で表示します。

(例) 次の2つのファイルと比較した場合
 <修正前ファイル>

	A	B	C	D
1				
2				
3				
4				
5				



<修正後ファイル>

	A	B	C	D
1				
2				
3				
4				
5				

◆ 2ファイル表示指定時

・値とセル結合を指定したときの出力結果

	A	B	C	D	E
1		(A) A ¥¥	(B) B ¥¥	(C) C ¥¥	(D) D ¥¥
2	(1) 1 ¥¥				
3	(2) 2 ¥¥				
4	(3) 3 ¥¥				
5	(4) 4 ¥¥				
6	(5) 5				

	A	B	C	D	E
1		A (A) ¥¥	B (B) ¥¥	C (C) ¥¥	D (D) ¥¥
2	1 (1) ¥¥				
3	2 (2) ¥¥				
4	3 (3) ¥¥				
5	4 (4) ¥¥				
6	5 (5)				

◆ 1 ファイル表示指定時

・ 値とセル結合を指定したときの出力結果

	A	B	C	D	E
1		(A) (A) ¥¥	(B) (B) ¥¥	(C) (C) ¥¥	(D) (D) ¥¥
2	(1) (1) ¥¥				
3	(2) (2) ¥¥				
4	(3) (3) ¥¥				
5	(4) (4) ¥¥				
6	(5) (5)				

<比較項目「図形」を選択した場合>

オートシェイプ（線、コネクタ、図形、テキストボックス、ワードアート、組織図、フリーハンド）を比較します。

削除されたオートシェイプは、赤色の枠で囲って表示します。

追加されたオートシェイプは、青色の枠で囲って表示します。

また、テキスト等が修正された図形は、紫色の枠で囲って表示します。

(例) 次のオートシェイプを含む 2 つのファイルを比較した場合

<修正前ファイル>

	A	B	C
1			サンプル
2			
3			

<修正後ファイル>

	A	B	C
1			さんぶる
2			
3			



◆ 2 ファイル表示指定時

・ 出力結果（許容値：0）

	A	B	C	D
1		(A) A	(B) B	(C) C
2	(1) 1			さんぶる
3	(2) 2			
4	(3) 3			

	A	B	C	D
1		A (A)	B (B)	C (C)
2	1 (1)			さんぶる
3	2 (2)			
4	3 (3)			

・ 出力結果（許容値：5.0）

	A	B	C	D
1		(A) A	(B) B	(C) C
2	(1) 1			さんぶる
3	(2) 2			
4	(3) 3			

	A	B	C	D
1		A (A)	B (B)	C (C)
2	1 (1)			さんぶる
3	2 (2)			
4	3 (3)			

◆ 1 ファイル表示指定時

・ 出力結果（許容値：0）

	A	B	C	D
1		(A) (A)	(B) (B)	(C) (C)
2	(1) (1)			さんぶる
3	(2) (2)			
4	(3) (3)			

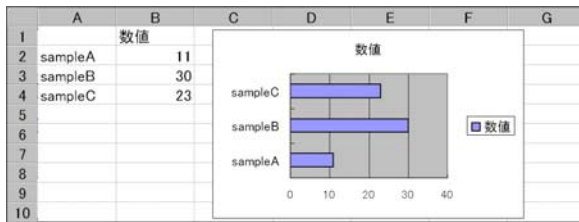
・ 出力結果（許容値：5.0）

	A	B	C	D
1		(A) (A)	(B) (B)	(C) (C)
2	(1) (1)			さんぶる
3	(2) (2)			
4	(3) (3)			

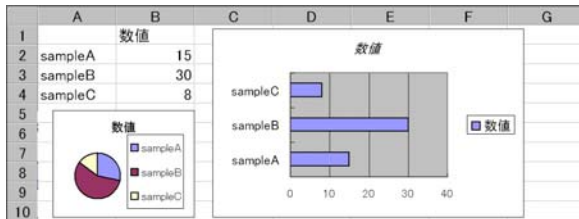
<比較項目「グラフ」、「図」を選択した場合>

それぞれ、グラフ、挿入された図を比較します。最も近くにあるグラフ同士、図同士が比較の対象となります。比較して修正が確認されたグラフは、紫枠で表示されます。また、削除されたグラフ/図は赤枠、追加されたグラフ/図は青枠で表示されます。

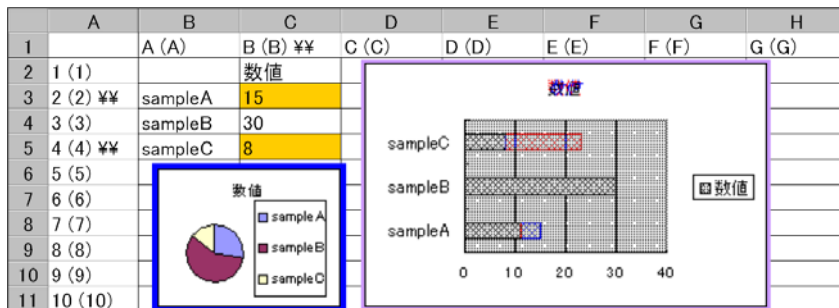
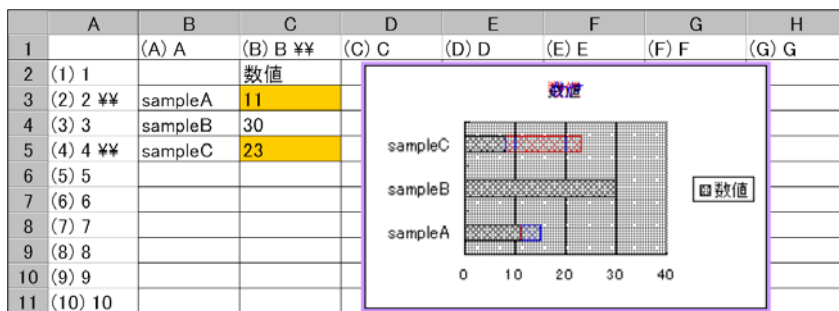
(例) 比較項目「グラフ」を選択して、EXCEL ファイルを比較した場合
<修正前ファイル>



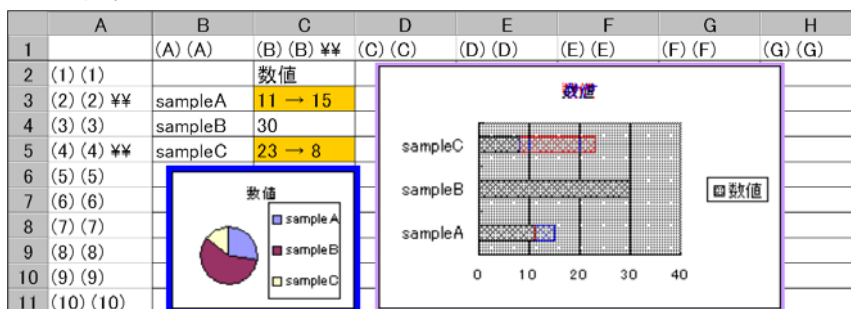
<修正後ファイル>



◆ 2 ファイル表示指定時
<出力結果ファイル>



◆ 1 ファイル表示指定時
<出力結果ファイル>



標準価格

Excel ファイル比較プログラム(KDexcel_differ)：20 万円(税抜き)

動作環境

<対応 OS>

Windows 2000 / Windows XP / Windows Server 2003 / Windows Vista / Windows Server 2008 / Windows 7

<動作メモリ>

512MB 以上 (1024MB 以上推奨)

<対応 Excel>

Excel 2000 / Excel 2002 / Excel 2003 / Excel 2007 / Excel 2010

制限事項

下記の内容は、本製品を使用する上での制限条件となっています。

- ・ コマンドラインからの実行する際に、次の記号は使用できません。(–BATCH 時も同様)
> < | &
- ・ 表示形式の設定を行っているセル同士の比較では、出力結果には表示形式が反映されていません。
これは、表示形式の設定を行っていない、元のデータ同士の比較を行っているためであってバグではありませんので注意してください。
- ・ 比較項目を設定する際、選択した項目数に比例し比較時間が増加していきます。
設定の際は、必要最小限の項目で設定してください。
- ・ 比較セル数の多いファイル同士を比較する際、比較範囲を設定するようにしてください。
比較範囲を設定することにより比較時間が大幅に減少されることがあります。
- ・ 複数シートを連続して比較する際、比較セル数の多いシート同士の比較は単独での比較を行ってください。
※約 1000 セル以上の比較時を目安としてください。
- ・ シート内に存在するオートシェイプなどの図形データを部分的に比較する際、始点と終点から作成される矩形の左上角が比較範囲内に存在するデータも比較対象となります。
- ・ シートを保護されているファイルの比較はできません。
- ・ ブックの保護(保護対象：シート構成)が設定されているファイルを比較に使用する場合、比較対照シートに非表示のシートが存在した場合は、比較できません
- ・ 共有ブックについては、比較できません。
- ・ 「図」比較を行った場合、Excel で読み込みが可能なグラフィックファイルの比較にも対応しています。
- ・ 「図形」「グラフ」「図」比較ではクリップボードを使用しているため、実行中は他作業においてもクリップボードを使用できない場合(コピー、ペースト等)があります。
- ・ プログラム実行中に、MS-EXCEL を使用することはできません。
- ・ 「記号と特殊文字」については、一部、差異を検出できない文字があります。